

■ 日本語教育のこの先を見つめる。文化庁・日本語教育調査官による講演も ■

関西大学留学生別科 設立 10 周年記念シンポジウムを開催

【日時】3月11日(土) 12:30~16:30 【会場】(対面)関西大学南千里国際プラザ/(オンライン)oVice

このたび関西大学留学生別科では、設立 10 周年記念シンポジウムを 3 月 11 日 (土) に南千里国際プラザにて開催します。

本件の
ポイント

- ・関西大学留学生別科設立 10 周年を記念したシンポジウムを開催
- ・文化庁の日本語教育調査官・松井孝浩氏による講演を実施
- ・パネルディスカッションや修了生を交えたトークセッションを通じて、留学生別科の役割を考える

本学では、2010 年に策定された国際化構想「Kansai University Global Initiatives (GI 構想)」の一環として、2012 年に南千里国際プラザを開設し、関西大学留学生別科を設置しました。当時、大学・短大が設置する日本語別科は全国で 57 校、民間の日本語学校は 431 校でした。後発的に留学生別科を設立する上で目指したのは、“関西大学しかできないプログラム”。「南千里国際プラザ留学生寮」の併設、ICT や e-Learning を活用したカリキュラム、手厚い学生支援など、これまで特色ある事業を展開してきました。

本シンポジウムでは、まず文化庁の日本語教育調査官・松井孝浩氏による講演を実施。その後、ポストコロナ時代における日本語教育のあり方・未来をテーマに、有識者によるパネルディスカッションを行います。また、関西大学留学生別科講師陣による教育実践・研究報告や、修了生を交えたトークセッションを通じて、留学生別科がどのような役割を果たすべきか、今後の展望について語り合います。

<関西大学留学生別科設立 10 周年記念シンポジウムの概要>

【日時】 2023 年 3 月 11 日 (土) 12 : 30 ~ 16 : 30

【会場】 対面 : 関西大学南千里国際プラザ 3F 国際プラザホール
オンライン : 2 次元バーチャル空間「oVice」

【定員】 対面 : 80 名、オンライン : 100 名 (既に申込期間終了)

【プログラム】

- 開会挨拶 : 藤田 高夫(関西大学副学長・国際部長)
- 基調講演 : 松井 孝浩氏(文化庁国語課日本語教育調査官) / 「文化庁における日本語教育施策について」
- 第 1 部 パネルディスカッション「ポストコロナ時代の留学政策・言語教育とは？」
[司会・ファシリテーター] 嶋津 百代(関西大学外国語学部教授)
[パネリスト] 西原 鈴子氏(NPO 法人日本語教育研究所理事長・元国際交流基金日本語国際センター所長)、堀江 学氏(IEEF 国際教育交流フォーラム代表)、カイト 由利子(関西大学名誉教授)
- 第 2 部 研究発表・パネルディスカッション「関西大学留学生別科の取組(研究発表)と未来」
[司会・ファシリテーター] 赤桐 敦(関西大学留学生別科特任常勤講師)
[発表者](1)麻 子軒 (2)天野 裕子 (3)末吉 朋美、津田 真理子(4 名とも関西大学留学生別科特任常勤講師)
[テーマ] (1)「日本語予備教育機関における日本語学習者の日本語能力分析—J-CAT による分析を通して—」
(2)「ブレンディッドラーニング環境における学習者の e-learning 教材活用法」
(3)「非漢字圏日本語学習者に対する漢字イメージ動画の実践報告」
- 第 3 部 修了生とのトークセッション「留学生のキャリアパスと留学生別科の役割を考える」
[司会・ファシリテーター] 末吉 朋美
[スピーカー] メタチャルノン チャナガン氏(2012 年度修了、タイ)、許 派綸氏(2012 年度修了、台湾)、黄 江楠氏(2020 年度修了、中国)、アイメ パトリック氏(2020 年度修了、インドネシア)
- 閉会挨拶 : 山本 英一(関西大学国際部教授・国際教育センター長)

【シンポジウムの詳細】 https://www.kansai-u.ac.jp/ku-jpn/10th_anniversary/index.html

【その他】 シンポジウム終了後 (16 : 30~18 : 00)、同会場にて同窓会・懇親会を開催



■ 関西大学留学生別科 10年のあゆみ

< 志願者数等 ※2012年度～2021年度累計 >

志願者数 **1,401**名


入学者数 **981**名


修了生数 **923**名 (2021年秋季期入学生は2022年度在籍中)


< 学生定員数の移り変わり >

定員(設立年度) **100**名




定員(2021年度～) **130**名


< 修了生の主な進学実績 (抜粋) > ※名称は進学当時のもの

大学	関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、早稲田大学、京都外国語大学、法政大学、立教大学、立命館アジア太平洋大学、神戸女学院大学、神戸大学、中央大学、京都大学、金沢大学、広島大学、大阪市立大学、大阪大学
大学院	関西大学大学院、立命館大学大学院、関西学院大学大学院、京都大学大学院、神戸大学大学院、奈良先端科学技術大学院、東京大学大学院、同志社大学大学院、首都大学東京大学院、大阪市立大学大学院、九州大学大学院、早稲田大学大学院、大阪府立大学大学院、広島大学大学院、東京外国語大学大学院
専門学校	上田安子服飾専門学校、辻調理師専門学校、トヨタ東京自動車大学校、京都コンピュータ学院、津山中央看護専門学校

< 別科生の出身国・地域 (人数順) > 計 33 の国・地域

中国、台湾、ベトナム、韓国、アメリカ、インドネシア、タイ、フランス、シンガポール、スペイン、イギリス、マレーシア、ノルウェー、オーストラリア、カナダ、ドイツ、イタリア、インド、カンボジア、オランダ、チリ、トルコ、フィリピン、ブータン、ブラジル、ベルギー、ミャンマー、メキシコ、モンゴル、ラトビア、ロシア、スウェーデン、ネパール



< 竣工当初の南千里国際プラザ >



< 修了式の様子 >

以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：中村、寺崎、木田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-1507 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp